



学校だより

ゆずりは



千葉市立こてはし台中学校

千葉市花見川区こてはし台5-15-1

電話 043 (259) 1336

令和5年度 第10号

令和6年 3月12日発行

## 第52回 卒業証書授与式 式辞

春を告げる桜が小さな蕾を付け、春の息吹を感じる季節となりました。この佳き日に、千葉市教育委員会教育支援課 刑部 荘 様をはじめ、ご来賓の皆様、並びに保護者の皆様方のご臨席を賜り、令和5年度、第52回卒業証書授与式が挙行できることを心より御礼申し上げます。

こてはし台中学校第52期生となる89名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。縁あって皆さんと出会い、こうして一人一人の顔を見ていると、忘れられない数々のシーンが思い起こされます。

5月の体育祭。限られた時間と準備の中で実行委員を中心に集団をリードし、体育祭を成功させようと、全力で取り組みました。そして、一体感のある体育祭を作り上げてくれました。最後のよさこいソーランの際に全校で組んだ円陣の光景は、今でも目に焼き付いています。

夏の総合体育大会やコンクール。皆さんの真剣な姿は、見ている人たちに感動を与えました。必死に打ち込んだ3年間で学んだことは多かったことでしょう。同時にかけがえのない仲間を得たことでしょう。

10月の合唱コンクール。本番で、全身を使って表現する歌声に引き込まれました。きっと、1、2年生は、「3年生のような迫力のある合唱ができるようになりたい」と思ったはずです。感動ある合唱コンクールを作り上げてくれました。また、ダイッチュフェスでは、各学級のカラーを存分に発揮して、大いに盛り上げてくれました。

そして、冬になり、進路に向けた面接練習では、進路実現に向けての熱意を感じました。自分と向き合うことから逃げずに、それぞれの進路実現に向けて努力できたことは大変立派です。

皆さんはいつも全力で一生懸命、楽しむことに手を抜かない、そして笑顔。おそらく、笑顔の裏側には、つらいこと、苦しいこともたくさんあったはずですが、しかし、プラス思考と仲間、友、後輩、先生そして家族、地域の方々とのかかわりの中で、皆さんは大きく成長しました。

コロナ真っ只中に入学し、感染症に翻弄され困難なこともたくさんありましたが、私は、皆さんだからこそ、この伝統あるこてはし台中学校の歩みを止めずに、前に進めることができたと思っています。私にとって皆さんは自慢の生徒たちです。ここまで学校を引っ張って来てくれて、ありがとう。本当にありがとう。

大きめの制服を身にまとい、入学したあの日から3年、成長した姿がここに 있습니다。

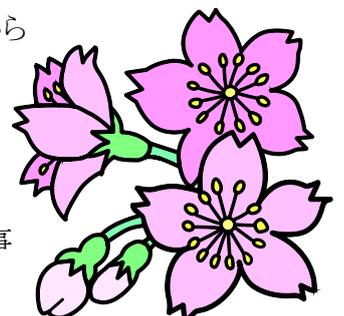
いよいよ巣立ちのときが来ました。

皆さんへの最後のはなむけの言葉は、「夢をもち続けてほしい」ということです。皆さんには、かなえない夢や目標があると思います。皆さんが達成しようと思ふ浮かべる夢は、あきらめずに強い意志で努力すればたいていのことは実現できるはずですが。

私の好きな言葉に「為せば成る 為さねばならぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」という言葉があります。どんなことでも強い意志を持ってやれば必ず成就するということです。つまり、やる気の大切さ、それを行動に起こすことの大切さを説いた言葉です。ただ待つて行動を起こさなければ、良い結果は得られません。皆さんには無限の可能性が 있습니다。夢を持ち続け、自分の底力を信じて、これからも数々のことに挑戦して行ってください。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

9年間の義務教育を終えるお子様の姿に感慨もひとしおのことと存じます。これまで毎日、学校に送り出さいただきありがとうございました。また、学校行事への参加、部活動の応援、何よりも思春期を迎えたお子様に悩んだり、励ましたり



と、保護者、ご家族の支えがあつて今日の日を迎えることができたと思います。これまでの学校に対する温かなご支援・ご協力に感謝するとともに心よりお祝い申し上げます。

卒業生の皆さん。長い人生の中ではあつという間の3年間、しかしこの濃密な3年間の片隅で皆さんの成長に立ち会えたことをうれしく思います。今日が新しい人生のスタートです。こてはし台中学校の卒業生としての自覚と誇りを持ち、笑顔で、これから始まる広く大きな世界へ力強い一歩を踏み出してください。

皆さんの人生に幸多かれと祈り、式辞といたします。

令和6年3月8日

千葉市立こてはし台中学校  
校長 伊藤 愛



## 送 別 の 言 葉

厳しい冬の寒さの中にも、春の訪れを感じることでできる季節となりました。

本日、晴れてこのこてはし台中学校を卒業される3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

いま先輩方との思い出を振り返ってみると、いつも笑顔で私たちの背中を優しく押してくださっていたことに改めて気付きます。不安でいっぱいだった1年生の春、先輩方に優しく迎えていただいたことで、中学校生活への不安は期待へと変わっていきました。

部活動では、先輩方が常に先頭に立ち、私たち部員を引っ張ってくださいました。日々の練習を通して先輩方が自ら声を出し、汗を流す一生懸命な姿は、私たちに真剣に取り組む大切さを教えてくださいました。

体育祭では実行委員をはじめとする先輩方がリーダーシップをとり、活気溢れる行事にしてくださいました。中でも、全校で踊ったよさこいは強く印象に残っています。練習では的確な指示・アドバイスをしてくださり、先輩方を信頼してついていくことができました。本番では、実行委員長が「円陣を組もう。」と声をかけてくださり、全校で心をひとつによさこいを踊ることができました。みんなで団結しようとする姿、そして全力で楽しんで踊る姿を見て、改めて先輩方の偉大さがわかりました。先輩方は、たくさんの行事において、場を盛り上げ、私たちを楽しませてくださいました。それぞれの役割に一生懸命で学年として団結し、様々な行事を成功させてきた先輩方。各行事で成功を収めることができたのは、先輩方一人一人の力があつたからです。

先輩方が卒業された後のがらんと空いた教室。明日からはそれを見ることになると思うと、とても心細いです。しかし、これまで先輩方が築き上げてきた伝統を守り、さらに発展させてより良いこてはし台中学校を創っていけるよう、努めて参ります。

この春から、3年生の皆さんはそれぞれの道へと歩み始めます。今までと違う環境に戸惑うことも、悩むこともきっとあると思います。そんな時は、こてはし台中学校で過ごした日々を思い出してください。たくさんの時間を共にした仲間との絆がそこにはあります。共に頑張る仲間がいることを信じて、壁を乗り越え自分の道を突き進んでください。



最後に、3年生の皆さんのご健康とご活躍を、在校生一同心よりお祈りし、送別の言葉といたします。

今まで本当にありがとうございました。

令和6年3月8日

在校生代表



# 卒業の言葉

桜の花びらが舞うように、今日は雪の花びらが私たちの卒業を祝福してくれているようです。春を告げる桜のつぼみに恵みの雨となる今日の良き日に、私たち89名はこのこてはし台中学校を卒業します。

本日は足もとの悪い中、私たちのためにご出席いただきましたご来賓の皆様、誠にありがとうございます。また、校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、在校生の皆さんに卒業生を代表して心よりお礼申し上げます。

思い返せばまるで昨日のことのよう3年間のたくさんの思い出がよみがえってきます。

3年前の春、新しい学校生活に期待で胸を膨らませた入学式。1年生は初めての中学校生活、初めての部活動、初めての学校行事。そこでは初めてのことがたくさんあり、みんなで支え合いながら試行錯誤したり、先生方、先輩方に助けていただいたりしながら、大きく成長することができました。

あっという間に1年が経ち、2年生に。クラスが替わることや先輩になることに対する不安もありましたが、新しく入学してくる1年生に少しでもカッコいい姿を見せられるように、部活動や学校生活により一層力を入れることができました。また、体育祭や合唱コンクールにも全力で取り組み、クラスの仲を深めることができました。そして、初めての宿泊学習の自然教室では、みんなで寝食を共にしクラスだけでなく、学年全体のつながりを強めることができました。私はキャンプファイヤーの時にみんなで歌った「ハピネス」が大好きです。この曲を聞くと、学年のみんなの顔が思い浮かび、楽しかった時間を鮮明に思い出すことができます。

そして、残された学校生活もわずかとなり、何気ない日常が愛おしく感じられた3年生に。勉強、進路、受験。そんな言葉が毎日のように聞こえ、うんざりしていた日もありました。しかし、休み時間に学年レクを行うことや、先生方が作ってくださった1日1問の問題にみんなで取り組むことで、学校生活を楽しむということを忘れずに毎日を過ごすことができました。本当に3学年全員が一つになれたように感じました。

こんなに楽しく、充実した3年間を過ごせたのは、たくさんの人の支えがあってこそこのことです。いつも側で応援してくださった石垣先生、梅津先生、内門先生、古川先生、佐々木先生の5人の3学年の先生方、そして授業や普段の生活でたくさんお世話になった先生方、私たちの勉強や進路について全力でサポートしてくださったことはもちろん、学校生活を明るくするために、たくさん工夫をしてくださって本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

いつも一番近くで支えてくれたお父さん、お母さん。嬉しい事があった時も辛い事があった時も、優しく見守って寄り添ってくれました。自分の事を1番理解してくれている家族が目の前にいる事が、1番の心の支えとなりました。本当にありがとうございました。いつか必ず恩返しができるように、これからまだまだ成長していきます。

いつも私たちを信じてついてきてくれた在校生の皆さん。次は皆さんがこの学校の伝統を受け継いでいく番です。失敗を恐れず、新しい事にたくさん挑戦して、より良い学校を創っていきましょう。

そして何より、3年間共に過ごしてきたみんな。本当にありがとう。私はこの、どんなことにも一生懸命で、全力で楽しむことができ、個性溢れる3学年が大好きです。この学年の一員として3年間を過ごせて本当に良かったと心の底から思います。

長い目で見たら、たったの3年間の中学校生活ですが、この3年間の一つ一つの思い出が、かけがえのない唯一無二の宝物です。このままずっと中学校にいたいと思う気持ちもありますが、私たちは明るく希望に満ち溢れた未来へと歩みを進めていかなければなりません。未来ではきっと楽しい事だけではなく、時には辛くてしんどい時もあると思います。しかし、周りにはいつも味方でいてくれる仲間や家族がいます。そして、3年間共に切磋琢磨してきた私たちなら、どんな困難だって乗り越えていきます。大丈夫です。だから、支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを持って、自分を信じてそれぞれの未来へと羽ばたいていきましょう。そしていつかまた、笑顔でみんなに会えることを願っています。3年間本当にありがとう。

最後になりますが、こてはし台中学校のますますの発展と皆様のご活躍を心よりお祈りし、卒業の言葉とさせていただきます。

令和6年3月8日

卒業生代表

## 4月の予定

- 1日 (月) 学年始め休業、職員会議
- 2日 (火) 学年始め休業、職員会議
- 3日 (水) 学年始め休業、職員会議
- 4日 (木) 学年始め休業、職員会議
- 5日 (金) 始業式、入学式準備
- 6日 (土)
- 7日 (日)
- 8日 (月) 入学式
- 9日 (火) 給食開始
- 10日 (水) 新入生歓迎会⑤⑥
- 11日 (木) 発育測定
- 12日 (金) スポーツテスト、防災訓練  
専門委員会 (NO自転車デー)
- 13日 (土)
- 14日 (日)
- 15日 (月) 合同委員会
- 16日 (火) 市教研 (NO自転車デー)
- 17日 (水)
- 18日 (木) 3年全国学力学習状況調査
- 19日 (金) 自転車通学者生徒説明会
- 20日 (土) 授業参観、学年学級懇談会  
PTA総会
- 21日 (日)
- 22日 (月) 振替休業
- 23日 (火) 仮時間割開始
- 24日 (水) 職員会議 (NO自転車デー)
- 25日 (木) 部活動保護者説明会  
(NO自転車デー)
- 26日 (金) 部活動集会
- 27日 (土)
- 28日 (日)
- 29日 (月) 昭和の日
- 30日 (火)



## 令和6年度の主な行事予定

- 5月18日 (土) 体育祭
- 6月4日 (火) ~ 6月6日 (木)  
3年修学旅行、2年職場体験
- 6月12日 (水) 第1回定期テスト
- 6月27日 (木) ~ 7月3日 (水)  
保護者面談
- 7月12日 (金) 夏休み前集会
- 8月26日 (月) 夏休み後集会
- 9月4日 (水)、9月5日 (木)  
第2回定期テスト
- 9月26日 (木) 合唱コンクール
- 10月10日 (木) 前期終業式
- 10月16日 (水) 後期始業式
- 10月30日 (水) 第3回定期テスト (3年)
- 11月18日 (月)、20日 (水) ~ 22日 (金)、25日 (月)  
進路面談 (3年)
- 11月26日 (火) 第3回定期テスト (1、2年)
- 12月11日 (水) ~ 14日 (金)、16日 (月)、17日 (火)  
保護者面談 (1、2年)
- 12月23日 (月) 冬休み前集会
- 1月6日 (月) 冬休み明け集会
- 1月22日 (水) ~ 24日 (金)  
2年自然教室
- 1月30日 (木) 第4回定期テスト (3年)
- 2月18日 (火)、2月19日 (水)  
第4回定期テスト (1、2年)  
公立高校入学者選抜 (3年)
- 2月20日 (木) 新入生保護者説明会
- 3月7日 (金) 卒業証書授与式
- 3月24日 (月) 修了式

### 編集後記

本号で令和5年度の学校だよりが最終号となります。1年間、目を通していただき、ありがとうございました。

来年度も引き続き、学校や生徒の様子をお伝えしていきます。